

いっしょに勉強して、ご飯食べて、お話しして...



みんなの居場所 【てらこや無償塾】【てらこや子ども食堂】

- ①【てらこや無償塾】小学生～高校生まで、退職教員などのボランティアスタッフがマンツーマン指導を基本に勉強のサポートをします。学校に行けないお子さんや、発達障がい等のお子さんもいて、一人一人に合った寄り添い型学習支援をしています。
- ②【てらこや子ども食堂】子どもも大人もスタッフも、みんなで一緒にご飯を食べます。専属の調理スタッフが6人いて、調味料や食材にもこだわり、安心安全な材料で、季節の食材を使った大変おいしいお弁当を作っています。毎回70食以上作ります。
- ③【子どもの居場所】優しいスタッフがいつでも笑顔でお迎えします。悩みごとの相談や進路の相談、生活の相談などにも応じていて、子ども達が笑顔で安心できる場所です。
- ④【保護者の相談】⑤【食糧支援】⑥【生活の相談】⑦【訪問支援】⑧【卒業生のサポート】⑨【各種行事】⑩【命のSOS相談】⑪【震災支援】⑫【平和教育】⑬【音楽教室】などいろいろな活動もしています。コロナ禍の現在は、感染防止で縮小している活動もありますが、新しい生活・学習様式を模索しながら、オンライン学習なども実施しています。



- 若岡ます美 さんの思い 「岐阜キッズな（絆）支援室」の代表
子ども達が「てらこや無償塾」に勉強に来て「ああ楽しかった」と笑顔で帰っていきます。勉強をして、ご飯をお腹いっぱい食べて、悩みを聞いてもらって先生方に受け止めてもらって、みんな笑顔で元気になります。一緒に子どもの幸せを見届けませんか？

【名称】 てらこや無償塾・てらこや子ども食堂

【開催日時】 毎週土曜日 9:30～12:30

【開催場所】 円徳寺（岐阜市神田町6-24）

【利用料】 無料

【申し込み】 電話またはメールにて事前に申し込みをお願いします。

【実施団体】 岐阜キッズな（絆）支援室

【問合せ先】 TEL: 070-5330-1192（若岡） E-mail: mwakaoka2@gmail.com（若岡）

【HP】 <https://gkidssien.globo.com> 【FB】 <https://www.facebook.com/gifu.kidsna/>



来たいと思ったらだれでも来ていいところ・居ていいところ

【あしたの支援室】

- ① **【あしたの支援室】**小学生～中学生まで、退職教員などの支援者がマンツーマン指導を基本に勉強のサポートをします。学校になじめないお子さんや、発達障がい等のお子さんもいて、一人一人に寄り添った学習支援をしています。
- ② **【みんなでランチ】**コロナ発生以前は、子どもも大人も、みんなで一緒にご飯を食べていました。現在は、料理好きのお二人が交替で季節の食材を使った大変おいしいお弁当を作って下さり、持ち帰っています。
- ③ **【子どもの居場所】**悩みごとの相談や進路の相談、生活の相談などにも応じています。併設されている公園で遊ぶこともできます。
- ④ **【保護者の相談】**【食糧・衣料支援】【訪問支援】
- ⑤ **【ラルジュ】**古民家を借りて、毎月第1日曜日の午後にひきこもりの女子会を開いています。



- 伊藤桂子さんの思い 「あしたの支援室」の代表
「あした」とは地域の未来を担う子ども達の幸せを願って名付けています。すべての子ども達が幸せでありますように！

【名 称】あしたの支援室

【開催日時】主に中学生の学習時間：毎週月・水曜日 午後7時～9時

毎週土曜日 午後2時～午後6時半

居場所開設：毎週土曜日 午前10時～11時半（その後、弁当の持ち帰り）

【開催場所】綾野公民館（大垣市綾野1丁目2700-7）

【利用料】無料

【申し込み】電話・メールで事前に

【実施団体】あしたの支援室

【問合せ先】090-9027-0132（伊藤携帯）

Keikoko3j@gmail.com

FB:www.facebook.com/あしたの支援室-1753884981517804/



すべての子どもが夢と希望を持てるように

【無償学習支援教室てらこや文殊堂】

- ①【てらこや文殊堂】子どもたちの将来の夢につながるための居場所となるように、関市より「ひとり親家庭の子ども学習支援業務」を委託契約して今年で5年目になります。経済的な理由で学習塾に行くことの出来ない小学生・中学生を対象に、最終目標は中学卒業時に全員が高校へ入学することを目指して、スタッフ一同日々努めています。
- ②【楽しく学べる居場所】現在は、小学生8名、ボランティアスタッフ8名及び中学生10名、ボランティアスタッフ9名で、ほぼマンツーマン指導を実施しています。
- ③【計画的に学習】小学生中学生共、宿題や質問等の問題解決後、小学生は「教科書ガイド（国語・算数・英語）」を中学生は「教材ワーク（数学・英語）」を主に使用し、年間を通して計画的に勉強しています。
- ④【補食タイム】コミュニケーションを図るための時間です。コロナ禍の現在、当面は自宅に持参するよう依頼し配布しています。

◆小学生教室（DVDを活用した英語学習）

◆中学生教室：学習風景写真



● 佐藤隆一さんの思い 「NPO法人子援隊」の代表

私たちの教室が、子どもたちへの学習支援、学力向上はもちろん、子どもたちの居場所となり、話ができる大人と出会える場となるよう、一人一人に寄り添った支援・指導を目指しています。支援を求めている家庭・子どもは多いと思います。自分たちに何が出来るのか等、まず検討から始めてみる事が大切だと思います。

【名称】 無償学習支援教室てらこや文殊堂

【開催日時】 小学生：毎週火曜日 18:30～21:00 中学生：毎週木曜日 18:30～21:00

【開催場所】 広福寺境内「文殊堂」（関市東日吉 34 番地）

【利用料】 無料

【申し込み】 関市役所こども家庭課

【実施団体】 NPO法人子援隊

【問合せ先】 090-7605-4100（佐藤隆一）

【メールアドレス】 r.sato@poppy.ocn.ne.jp

【フェイスブック】 無償学習支援教室てらこや文殊堂

「今・ここ」の自分を大事にできる居場所

「みずほわくわくスクール」

①【みずほわくわくスクール】

わくわくスクールでは、いつでもだれでもみんなが楽しめることをモットーに、自分たちの居場所を楽しく広げていけるような活動をしています。そんな活動スタイルです。

②【みんなの居場所】

参加する子どもの年齢を問わず、ボランティアとして関わるスタッフにも条件を設けないことで、子どもたちに多様な価値観に触れる機会の確保と、選択肢が与えられる環境を作れるように意識しています。



● 河村 岳昌 さんの思い 「みずほわくわくスクール」の代表

居場所づくりや子ども食堂の活動は、みんなが参加者であり、当事者です。「みんなで楽しむ」「誰でもできることがある」「できることで参加し続ける」が、継続して活動をしていく上でのキーワードだと思います。

継続し続けること、発信し続けることで、同じ思いを持つ人と出会ってつながります。「人とつながることで人は変わります」皆さんも一緒に居場所づくりの担い手になりませんか。

【名 称】みずほわくわくスクール

【開催日時】毎週火曜日 17時00分～19時00分

【開催場所】瑞穂市総合センター内4階（岐阜県瑞穂市別府1283番地）

【利用料】無料

【申し込み】電話・メールで事前連絡

【実施団体】社会福祉法人 瑞穂市社会福祉協議会

【問合せ先】TEL : 058-327-8610 担当：河村・川瀬

E-mail : soudan@mizuho-shakyo.org
